

# 結んでひらいて

# 70

2008年9月

公益信託「世田谷まちづくりファンド」情報紙

本号よりリニューアル!

「結んでひらいて」は本号より  
年刊になり、フルカラーで  
ファンド情報を  
お伝えします。



公益信託  
世田谷まちづくりファンド  
SETAGAYA COMMUNITY DESIGN FUND

- まちづくり、こんなふうにあります  
・ 第15回(平成19年度)の助成を受けた23グループの活動紹介 1-2
- 〈特集〉まちが元気になる拠点!  
・ 覗いてみよう!参加してみよう!  
・ ただいま企画つくってます!  
・ 「拠点づくり部門」Q&A 3-4
- 今年の助成グループが決まりました  
・ 第16回(平成20年度)助成グループのお知らせ 5
- たくさんの寄付をありがとうございます  
・ 寄付者と、よせられた想い、ご紹介 6





# まちづくり、こんなふうには育っています。

第15回ファンド助成グループの最終活動発表会が平成20年4月に行われました。この発表会で報告された、各グループの1年間の活動概要をお伝えします。

活動報告を受け、石塚運営委員長より、手応えを地域と分かち合える活動を展開するための「ヒント」が提示されました。

### まちづくりのヒント

1. 地域の現状を知ること
2. 小さくても良いからオープンな「場」をもつこと
3. 日ごろから情報発信すること
4. 活動の振り返りをすること
5. 活動のステップアップを意識すること

※講評の全文は、(財)世田谷トラストまちづくりのホームページでご覧いただけます。  
<http://www.setagayatm.or.jp/trust/center/fund/objectgroup.html>



## 1 青少年船橋地区委員会 子どもぶんか村「まち探検くらぶ」

船橋地区 健康ウォーキングマップと道しるべ作り

メンバーは、小中学生と講師・地区委員。地域歩きを重ね、ウォーキングマップ「桜めぐりの路」と道しるべを制作。その中で地域の方々と交流し、地域の歴史についても学んだ。



## 1 芦花公園団地花の会



花壇作りを通して住民相互の交流を広める団地内における花壇作りに取り組む中で、親睦会を開催し、新しい参加者が増えるなど活動面で効果があっただけでなく、団地棟毎で顔合わせや、棟の問題点も話し合うことができた。

## 2 塚戸小学校「おやじの会」

区立塚戸小学校を中心に地域の父親と子供たちとの校外活動やイベント開催。

イベントの主催と地元団体が開催する祭りなどへの協力。模擬店の出店により活動の財源も確保。メンバーも増え、子どもたち・地域との関係が深まり「地域のおやじの会」に発展しつつある。



## 1 成城くらしの道を考える会

成城の『ひやりマップ』及び『散歩道マップ』の作成

成城地区における安全・安心な道づくり、及び楽しく歩ける道づくりの第1歩として、アンケート調査を行い(大人・小学生約1400人から回答)、課題・要望の把握とマップを作成。



## 2 花と健康サミット世田谷

写真を通して世田谷の自然(樹木草花)と健康と顔の見えるネットワークを作り・育て・守る

都立高校での撮影会、蛇崩川の水源探索とマップづくりを実施し、情報誌「蛇崩川」を創刊。新会員も加わり、はじめの一歩の種蒔きが達成できた。



## 1 砧音楽療法研究会

認知症の予防に懐かしい歌をうたう会

祖師谷区民集会所で、月2回高齢者を対象に「うたう会」を開催。今後は訪問型や子ども参加型の音楽療法も企画している。



## 2 Chick こどもの創造のくに

世田谷に広がる創造的コミュニティ

松蔭神社や砧公園などでワークショップを開催。参加した子ども達から、自らスタッフとして参加したいとの要請があり、今後活動に反映させてゆきたい。



## 1 認知症予防しようねット



認知症とその予防活動を一般市民に普及する活動

認知症にかかる方が増加している今、まちで互いに良い隣人の関係を築くことを目的に、認知症とその予防を伝える「ばっちわーく」1~3号を作成、区内あしんすこやかセンター等の協力を得て配布。

## 1 四季の小径

お年寄りから親子で楽しむ遊びの小路 地域住民が花鉢を設置した小径で、年2回、ビー玉、ベーゴマなどの子どもたちの遊び場イベントを開催。小径に人通りが増え、防犯面でも役立っているとの声も寄せられた。



## 1 ヘルプミーの小旗の会

「ヘルプミーの黄色い小旗」普及活動

障害者や高齢者などが安心して外出できるように、万一の時に役立つ5種類の「黄色い小旗」を作成し配布。点訳サークルの協力を得て点字チラシの作成も。



## 1 特定非営利活動法人コスファCOSFA

“夢を持ち寄る~夢を形にする~夢が夢を呼ぶ!” 進化し続けるCOS下北沢

ネット文庫の制作に当たり、過去の資料の読み直しと整理。これまでの成果の振り返りのためのアンケート・懇親会・シンポジウムを開催。最終成果物として、30ページに及ぶ電子図書が完成。

※電子図書は、トラストまちづくりのホームページでご覧いただけます。  
<http://www.setagayatm.or.jp/trust/center/fund/library/index.html>

## 1 FILMe (フィルミー)

「住民参加型」映画祭、フィルムコミッション、参加型映像ワークショップによる、フィルム(映像)制作の特性、可能性を活かした交流とコミュニティ創り。8mmフィルムを使ったワークショップや映像づくりワークショップを開催。映画祭に向けた、商店街の方々への交渉。



## 3 世田谷代田S・A・P

壁面から繋がる地域の輪と新しい世田谷代田を考えるプロジェクト

代田駅高架下の落書きを消し、新たに壁画作成・メンテナンス作業を継続しつつ、新しい駅前広場を考えるワークショップ・立体模型作り、他団体の協力を得て「だいたフェスタ」の開催など。



## 1 代田川緑道保存の会



代田川と21世紀の緑道 代田川緑道の管理活動に取り組みながら、地域の移り変わりを伝える小冊子「代田川せせらぎ物語」を発行、緑道10周年企画として「代田川緑道オープンフェスティバル」を開催。

## 1 北沢川文化遺産保存の会

「下北沢文士町」を全国に発信する 地元企業からの協賛を得て代沢小に設置した、坂口安吾の旧居門柱・文学碑について、記念記録集を刊行。下北沢一帯の文化を尋ねる[歩く会]や、広報誌発行による啓蒙活動も。



## 3 三宿の森緑地 緑グループ

”緑でつなぐ” ”人がつなぐ” 地域に広がる森づくりをめざして 公園管理事務所と話し合いながら、ごみ拾い、草刈り、樹木の移植や剪定など、園内を維持管理。地域に開かれた活動として、虫の声を聞く会、野鳥に親しむ会、開園3周年の記念イベントを開催。



## 1 区役所周辺まちづくりの会

大規模災害に備え自助・共助で安心安全な地域づくりを楽しく実践する 過去6年にわたる協議会活動を経て、年間10回の定例会を開催するとともに、防災に関する勉強会・体験イベント・ニュース発行などにより、地域へ活動の輪を広げた。



## 2 友舞グループ

子供から始まり美しい町づくり 月二回、子どもたちに、お手玉、スイカ割りなど色々な遊びを体験できる場を提供し、異年齢間での交流を促す。他団体のイベントにも出店。「食育クッキング」では親子の参加も増えた。



## 1 東深沢・等々力コミュニティー

地域共生のネットワークづくり フリーマーケットによる活動資金調達、防災体験、ウォークラリーなどの開催と地域・学校・児童館の行事への協力。中学生がスタッフとして参加したことは特筆すべき成果。



## 3 九品仏会話団(創造の家)

アートでつなぐまちづくり (含 尾山台図書館四季の飾りつけ 玉川地域内アートギャラリーマップづくり) 夏休みに小学生向けのアートワークショップを、尾山台図書館では四季折々の飾りつけを実施した。地域のアートめぐりができるように、ギャラリーマップを制作し、店舗や公共施設などで配布。



## 1 野沢3丁目遊び場づくりの会

次ページに詳しく紹介していますのでご覧ください。





# まちを元気にする 拠点ガイド

覗いてみよう!参加してみよう!  
完成した拠点を舞台におこなわれている  
グループの活動におじゃましてみませんか?

- 🏠 [運営グループ]
- 🕒 [オープン時間]
- 👥 [グループからPR]
- 📍 [ファンド助成で作ったもの]
- 📞 [連絡先]
- 🚗 [交通]



## のざわテットーひろば (今年度完成)

子どもたちが土にふれてのびのび遊べ、お母さんたちが交流できる地域の集いの場。車いす対応のトイレ、幼児用トイレもあります。

- 🏠 野沢3丁目遊び場づくりの会
- 🕒 毎週水・金・土 10:00~17:00
- 📍 テットーCafé: 不定期でオープン

👥 テットーひろばは「地域みんなで子育てしよう!」をモットーに地域住民で運営しているひろばです。子育てひと段落の先輩お母さんや、地域の方、子育て真っ最中の利用者など、みんなで一緒に楽しく遊び場をつくっています。ぜひ一度気軽に立ち寄ってください!

- 🚗 車椅子対応・子供用トイレ、シャワー、掃きだし窓から伸びる木製のテラス
- 📍 野沢3-14-22 tel: 03-3418-9950
- 🌐 HP: <http://tetto.kuronowish.com/>



# 「特集」 まちが元気になる拠点!

今年で3年目を迎えた、「まちづくりファンド」  
「まちを元気にする拠点づくり部門」の紹介



## 守山テラス (昨年度完成)

区立守山小学校の校庭につくられた、こどもの遊び場・観客席・ステージになるウッドデッキと生き物ビオトープ。

- 🏠 守山小学校「あったらいいな、こんな学校の会」
- 🕒 行事に合わせて地域開放もしています。(下記ホームページに情報掲載)
- 👥 近頃では自由に出入りできなくなった小学校の校庭ですが、「地域のひろば」としての役割は変わりません。子どもも大人も、身近な足元の楽しさ・居心地の良さを発見できる、そんな場づくりに挑戦しています。遊びに来てください。見学等連絡ください。随時できます。
- 📍 木製デッキ、ビオトープ
- 📍 代田6-21-5 (守山小学校内)
- ✉ E-mail: [attara@nifty.com](mailto:attara@nifty.com)
- 🌐 HP: <http://homepage3.nifty.com/attara/index.htm>
- 📖 関連団体会報誌:「あったらいいな!」こんな校庭つうしん
- ★みんなで未来をデザインしよう★



## 旧小田原代官屋敷 (昨年度完成)

世田谷山観音寺に移築された、築400年の旧代官屋敷を活かした現代寺子屋。

- 🏠 小田原表情隊
- 🕒 朝市: 毎月第二土曜日6:30~9:00
- 📖 『五色百人一首の会』: 10月より開催予定
- 👥 子どもも大人も気軽に集まり学び合える『現代版寺子屋』、ここに来れば地域のことが分かる『コミュニティ情報拠点』。私たちはここがそういった場所になることを目指しています。お越し下されば、いつでもご案内します。特技や作品を披露したいと考えている方も、大歓迎です。
- 📍 土間、かまど、トイレなど
- 📍 下馬4-9-4 (世田谷山観音寺)
- 📞 tel. 03-3410-8811 (世田谷観音)
- 🌐 HP: 今年10月に開設予定

## やごの楽校 (昨年度完成)

都立蘆花恒春園内のビオトープ「みんなのとんぼ池」に隣接するログハウス。生物や観察記録、地域の昔の写真の展示や自然観察会を実施しています。散策時の休憩所にもなります。

- 🏠 NPO法人 芦花公園花の丘友の会
- 🕒 火・水、第四日曜日 10:00~16:00 (曜日・時間とも天候等により変更あり)
- 📖 花の丘フェスタ (園内の花の丘で開催) : 毎月第一日曜日 (1・8月を除く) 11:00~16:00
- 👥 「トンボが卵を産むことのできる池を掘ろうよ」、「図鑑で昆虫を調べたり、標本を置いたりする場所がほしいね」という子どもたちの声を受けとめ、地域で力を合わせてつくった憩いの場、みんなのとんぼ池とやごの楽校。とんぼが飛び交い、小魚が泳ぐ、そんな水辺の風景を見に来てください。メンバーも募集中!
- 📍 ログハウス
- 📍 粕谷1-5 (都立芦花公園内)
- 📞 tel: 090-8493-6296 (理事長 田瀬裕水)
- ✉ E-mail: [kayo@uni-w.com](mailto:kayo@uni-w.com) (小城)
- 🌐 HP: <http://hananooka.web.fc2.com/>
- 📖 会報誌: とんぼ池新聞



## ただいま計画 検討中です!

### 第16回助成事業 拠点づくり部門予備選考通過グループ紹介

今年3件のグループが5月の予備選考会を通過しました。  
現在、各グループは12月の本審査会に向けて、具体的な計画づくりを進めています。

- 🏠 創造の家 (等々力)
- 📍 テーマ: アートギャラリーサロン『創造の家』を有効活用するための整備
- 👥 広く子どもから高齢者、障害者など世代に開かれたアートを軸とする 多目的の癒しの空間づくり



- 🏠 NPO法人 せたがや街並保存再生の会 (世田谷)
- 📍 テーマ: 世田谷の近代建築保存再生を通じて街の活性化情報基地
- 👥 近代住宅保存再生活動を活かし、誰でも気軽に立ち寄れる、街の活性化情報発信基地づくり



- 🏠 烏山みんなのパフォーマンス実行委員会 (粕谷)
- 📍 テーマ: 芦花公園誰でも音音プロジェクト
- 👥 誰もが、音楽などを発表したり、観客として立ち寄りたりできる野外ステージづくり。



## 「拠点づくり部門」Q&A

- Q1: どんな部門なの?  
A1 助成額が最大500万円のハード整備専門の部門です。二段階の審査があり、最初の審査で採用されたら約半年間、拠点の計画づくりを進めて二次審査に臨みます。これを通過すると助成が決定します。
- Q2: まちを元気にする拠点とは?  
A2 自分たちの活動を地域に広げるための場所づくりや地域の問題・課題を解決する活動のための拠点である必要があります。単なる「グループの会議スペースや荷物置き場」は「まちを元気にする拠点」にはなりません。

「どんな部門かよく分からない」、「難しそう」とお考えの方たちに、Q & Aを用意しました。来年度申請にぜひチャレンジを!

- Q3: どんな場所につくれるの?  
A3 私有地・公有地どちらもOK。メンバーが所有する建物や借りている建物でも大丈夫。重要なのは、拠点をつくる土地・建物を所有する人や機関に、拠点を整備することに同意してもらうことです。
- Q4: 何をつくることのできるの?  
A4 建物やその内装はもちろん、屋外の集いの場などを整備することもできます。樹木や花を植えることもできます。屋台や家具など移動するものはつくれません。

- Q5: 専門知識がなくても応募できるの?  
A5 できます。たしかにハード整備には、建築・造園などの技術・知識が必要ですが、最初の審査では、こういった知識・技術がなくても応募できます。この審査採用後に、グループ専属の専門家の紹介が必要な場合は、トラストまちづくりが相談に乗ります。

※「まちを元気にする拠点づくり部門」は、4月から5月にかけて申請を受け付けています。来年度応募を検討される方は、お気軽にトラストまちづくりまでお問合せ下さい。



# 今年の助成グループが決まりました。

部門	グループ名	テーマ	助成決定額(万円)	
はじめの一歩部門	喜多見ジュニア隊	まちに出よう!喜多見ジュニア隊	5.0	
	地域デビュー相談室	少子化、高齢化する地域社会の活性化のひとつとして、団塊の世代(シニア世代)を中心とした人たちの社会活動がスムーズにできる体制づくり、環境づくりの一助になる「地域デビュー相談室」を開設したい。	5.0	
	喜多見ワンワン訪問隊	犬を仲立ちとした近隣、地域の仲間作り	5.0	
	ノイエハウス・サロン「心グルメ」の会	美は縁である。美は昨日までは知らなかった人々を結びつける。そして、美を通して日本の文化を知り、大切に、次世代につたえる事。	5.0	
	梅丘ジュニアオーケストラ	オーケストラ活動を通じて地域のこどもたちの相互理解を深め、地域の人々との交流を図る。	5.0	
	仙川・緑と水の会	仙川沿いの桜並木から風景・緑・水を地域で共有しまちづくりに資する。	5.0	
	わいわいコミュニティ・たまがわ	三世交流を活用した地域の子育て	5.0	
	ハンギングバスケットの会	ハンギングバスケットによるまちづくり	5.0	
	万年青の実	世田谷区内の自然に関する知識・理解を深め、住民同士の、世代を超えた見守りあいを実現する。	5.0	
	豪徳寺駅周辺風景づくりの会	豪徳寺駅周辺の風景づくり活動	5.0	
	深沢・桜新町さくらフォーラム	平成20年3月に世田谷区地域風景資産に選定された「旧・新町住宅地の桜並木」を大切に、地域の歴史等を学び地域住民に広報する中から、地域の風景づくり活動を広げ続ける活動	5.0	
	まちづくり活動部門 1回目	長島風景の会	地域風景資産「長島大榎公園界隈の緑」での活動	15.3
		梅丘まちづくり塾	ユニバーサルまちづくり塾 in 梅丘	31.7
		塚戸小学校 おやじの会	塚戸小学校のお父さん達を中心となって子供たちの健全な育成と地域活動を行う。	17.4
読書空間みかも		「読書空間みかも」を地域に開放する	38.6	
花と健康サミット世田谷		写真を通して世田谷の自然(樹木草花)と健康と顔の見えるネットワークを作り・育て・守る	38.9	
NPO法人4connection(フォーコネクション)		【地域問題解決プロジェクト シモキタ・コネクション】 下北沢地域の人と人をつないで学びのコミュニティをつくらう!	28.3	
崖線みどりの絆・せたがや		国分寺崖線の纏まった緑の担保をめざす会の立ちあげと調査普及活動	8.9	
食べごと研究所		地域の環境や人々と共生する”都市型共生農園”を作ろう! ～みんなの手で実現する半農半給～	17.6	
2回目		認知症予防しようねっ	認知症によるまちづくり - その成果を継続するスポンサー探索 -	10.6
		ヘルプミーの小旗の会	「ヘルプミー黄色い袋」の普及活動	27.8
	成城くらしの道を考える会	成城くらしの道宣言と提案づくり	21.4	
	NPO法人 映画表現育成協会 FILMe フィルミー	参加型映画祭と映像ワークショップ映像制作によるまちづくり活動	39.5	
	世田谷城跡保存会	観光資源(室町時代の吉良氏居城)の活用と地域のまちづくり	36.0	
3回目	Chick こどもの創造のくに	世田谷に広がる創造的コミュニティ	39.5	
ネット文庫制作部門	NPO法人 芦花公園花の丘友の会	地域ボランティアが助成金を活用して掘げた地域活動と人のネットワークづくり ～NPO法人芦花公園花の丘友の会の軌跡と成果をふりかえって～	42.2	
まちを元気にする 拠点づくり部門 (予備選考)	創造の家		10.0	
	NPO法人 せたがや街並保存再生の会	※ 前ページに詳しく紹介していますのでご覧下さい。	10.0	
	烏山みんなのパフォーマンス実行委員会		10.0	
合計			498.7	

第16回ファンド助成事業は、平成20年5月31日に拠点づくり部門の予備選考会、6月8日にベーシック3部門の公開審査会が開催され、応募総数37グループ中、29グループへの助成が決定しました。今年度は、初めてファンドへ応募をしたグループが23件(内18件に助成決定)と、例年に比べて新規応募が多い特徴がありました。また、平成19年度に世田谷区で行っていた「地域風景資産選定」を受けた風景づくりグループが、活動支援を希望して6件(内5件に助成決定)の応募があったのも特徴です。今年度ファンドが応援する、29グループの活躍を楽しみにして下さい!



※グループの応募詳細につきましては、トラストまちづくりにて応募活動企画内容の一覧を配布しておりますので、御希望の方は窓口までお越し下さい。また、運営委員による助成各グループの活動企画への講評が、トラストまちづくりのホームページでご覧いただけます。

<http://www.setagayatm.or.jp/trust/center/fund/index.html>

# たくさんの寄付をありがとうございます。

平成19年の夏、寄付を募るパンフレットを作成・配布したところ、平成20年7月までの約1年間でたくさんの方からファンドへの寄付を頂きました。ありがとうございます。非公開を希望された方を除き、ここに掲載させていただきます。

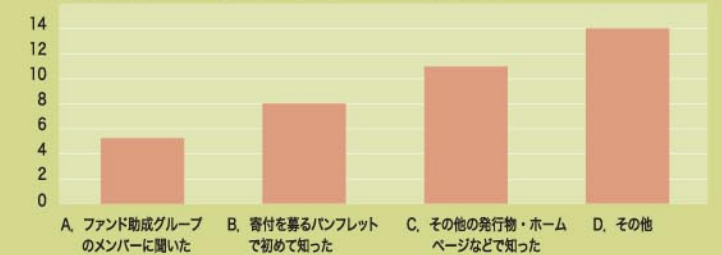
## ■寄付者のお名前 (平成19年7月～平成20年7月、五十音順、敬称略)

荒木 稔	黒部雄三	高橋清子	平賀仁美
池田栄子	高草木稔	高橋まち	堀内万里子
今井 孟	河野佐恵美	田瀬裕水	増田和子
井伊和子	古我照彦	田中 貞	松崎加寿子
岩出テル子	小林絹子	田中良夫	松田 宏
宇田川智之	駒井澄子	中村厚仁	三浦英子
内山真知子	近 一夫	中村 甲	御竿康子
太田兼照	佐々木英章	西尾一朗	村上清徳
岡田雅代	佐谷和江	二宮忠利	柳田晴美
小城かよ子	佐藤正哲・里子	野口 東	山崎富美子
香山三紀	佐恵子	野田千恵子	吉田昌史
木名瀬光	杉本隆治	長谷川大二	
工藤文子	曾我昌子	樋口モト	
久保田耕司	高遠 瑛	平井英一	他12名

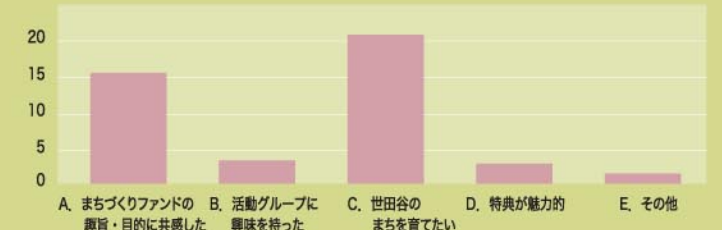
ECONET	(財)東京土地区画整理推進協会
神楽坂キーストン法律事務所	(有)ヒューマンリンク
(株)アークポイント	友舞グループ
古賀商店	ワシントン大学
総件数81件 621,805円	

## ■寄付者アンケート集計の結果

Q1. 世田谷まちづくりファンドをどこで知りましたか?



Q2. ご寄付の動機は何ですか? (複数回答可)



Q3. ファンドに対する御意見などございましたら、お書き下さい。(一部抜粋)

「ファンドサポーター制度よいと思います。」

「なかなか活動の時間をつりにくいので、寄付という形で参加しています。」

「青年時代にお世話になった世田谷、まちづくりでがんばって下さい。」

「少額で恐縮です。20年前3人の息子たちとみつけの森やその辺の自然を楽しみました。それがいつまでもつづきますように・・・」

「世田谷が好きです。」

「遠方の者ですが、公園づくりの面で興味を持ち、10年程前にキブした者です。」

## トラストまちづくりから寄付者への特典

1口以上の寄付者は、「ファンドサポーター」として、以下の特典を提供します。有効期限は年度制(4月～翌年3月)です。  
 ・トラストまちづくり情報、ファンド情報などのダイレクトメール送付(年4回)  
 ・トラストまちづくり発行の図書、オリジナルグッズの割引購入

## あなたの世田谷への想い、託してみませんか? 世田谷まちづくりファンドにご寄付をお願いいたします。

02 東京 払込取扱票		通常払込料金加入者負担	
口座番号(右詰めにご記入ください)		金額	千 百 十 万 千 百 十 円
0 0 1 4 0 - 4 = 6 1 0 0 6 9			
加入者名	公益信託 世田谷まちづくりファンド	料金	特殊取扱
※ご寄付の内容	<input type="checkbox"/> 個人寄付 1口 1,000円×( )口 <input type="checkbox"/> 法人寄付 1口 10,000円×( )口 <input type="checkbox"/> 任意寄付 金額の多少にかかわらず、任意の額でもお受けしています。	裏面アンケートの回答	
通	<input type="checkbox"/> 名前の掲載を希望しない	Q1. <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D Q2. <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E Q3. (自由記載)	
信	寄付者顕彰 寄付者のお名前をファンド情報紙「結んでひらいて」に掲載いたします。希望されない場合は、下記にチェックして下さい。	受付局日附印	
欄	払込住所氏名 (郵便番号 ) 払込住所氏名 (電話番号 - - )	裏面の注意事項をお読みください。(私製承認東第2888号)	
各票の※印欄は、払込人において記載してください。		記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押してください。	
下の振込用紙をご利用いただき、最寄りの郵便局からお振込みください。この振込用紙を使用した場合は手数料は不要です。		切取らないで郵便局にお出しください。	
※裏面もご覧ください。		通常払込料金加入者負担	
[寄付の方法] [税法上の優遇措置] 法人による寄付は、損金算入限度額の範囲内で損金算入することができます。詳細は、中央三井信託銀行までお問合せください。		口座番号 0 0 1 4 0 - 4 = 6 1 0 0 6 9 加入者名 公益信託 世田谷まちづくりファンド 金額 千 百 十 万 千 百 十 円 払込住所氏名 (郵便番号 ) (電話番号 - - ) 受付局日附印 料金 円 特殊取扱	



Q: 公益信託「世田谷まちづくりファンド」ってなに?

A 全国に先駆けて平成4年に始まった区民参加型ファンドです。区民の創意工夫を生かして、だれもが安心して暮らせる、人間性豊かで魅力的な世田谷を創造することを目指しています。区民・企業・行政のいずれにも属さない中立的立場から、助成事業を行い、区民主体のまちづくり活動を応援しています。

Q: どうして寄付が必要なの?

A まちづくりファンドの基金は、一般の区民の方々や行政・企業からの寄付などを募り、その基金を信託銀行が運用し、運用益で助成するしくみを目指しています。これまで集まった基金の総額は約1億6,900万円(平成20年3月末)になっていますが、設立後の金利低下の影響を受け、苦しい運営を強いられています。また、加えて寄付件数・金額も伸び悩んでいます。さらに基金を成長させ、継続的に運営してゆくために、できるだけ幅広い住民や企業の方々からの寄付をお願いしています。  
(※法人による寄付は、損金算入限度額の範囲内で損金算入することができます。)

平成20年3月31日現在の基金総額(民部分を除く)	138,554,846円
(財)民間都市開発推進機構拠出基金 (「まちを元気にする拠点づくり部門」助成金として活用)	30,043,309円

世田谷まちづくりファンドの仕組みは・・・

公益信託「世田谷まちづくりファンド」は、信託法と信託契約にもとづき運営されています。

〔委託者〕

○(財)世田谷トラストまちづくり [旧(財)世田谷区都市整備公社]:  
ファンドが設定された際、基金を出えんし、受託者にその管理・運用を委ねました。

〔受託者〕

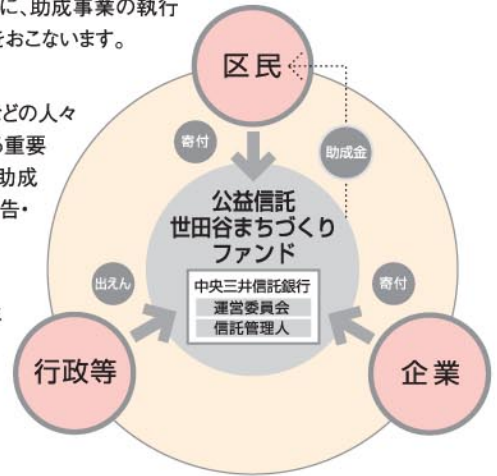
○中央三井信託銀行(世田谷まちづくりファンド事務局):  
運営委員会の助言のもとに、助成事業の執行及び、資産の管理・運用をおこないます。

○運営委員会:

学識経験者・区民・行政などの人々で構成され、運営に関する重要事項、助成先・助成額・助成方法等の決定について勧告・助言をおこないます。

○信託管理人:

資産の管理・運用や各年度の事業計画・事業報告の承認をおこないます。



編集後記

「結んでひらいて」をリニューアルするに当たり、スタッフで何度も議論を重ねました。「寄付者の方々に感謝の気持ちを込めて一年間の報告をしたい」ということで、カラー写真でわかりやすく、助成グループの活動報告を掲載しました。また、「ファンドを知らない方々へのファンド入門書にならないだろうか?」という事で、ファンドの仕組みも載せることにしました。さらに、「まちづくりに興味のある人がグループの活動に参加できるように」という気持ちで、特集ページを組んでみました。年刊ということで、1年分の情報が詰っています!

■寄付に関するお問合せ

中央三井信託銀行 本店法人営業部 公益信託課  
電話:03-5232-8911

■「結んでひらいて」70号 編集・発行



財団法人  
世田谷トラストまちづくり

トラストまちづくり課 まちづくりセンター事業担当  
〒155-0031 世田谷区北沢2-8-18 北沢タウンホール7階  
電話:03-6407-3313

この受領書は、郵便局で機械処理をした場合は郵便振替の払込みの証拠となるものですから大切に保存してください。

ご注意

この払込書は、機械で処理しますので、口座番号及び金額を記入する際は、枠内に丁寧に記入してください。

また、本票を汚したり曲げたりしないでください。

(郵政省)

郵便払込取扱票(表面)のご記入方法

※印欄は必ずご記入ください。該当する□にチェックをお願いします。

以下のアンケートにもご協力ください。

Q1. 世田谷まちづくりファンドをどこで知りましたか?

- A. ファンド助成グループのメンバーに聞いた
- B. この情報紙で初めて知った
- C. その他の発行物・ホームページなどで知った
- D. その他

Q2. ご寄付の動機は何ですか? (複数回答可)。

- A. まちづくりファンドの趣旨・目的に共感した
- B. 活動グループに興味を持った
- C. 世田谷のまちを育てたい
- D. 特典が魅力的
- E. その他

Q3. その他、まちづくりファンドに対する御意見などございましたら、お書きください。

注) この面には、何も記載しないでください。

※ご記入いただいた個人情報、中央三井信託銀行及び、(財)世田谷トラストまちづくりにおいて、入金管理事務、領収書発送、特典にかかわる情報提供、ご寄付者の顕彰のためにご利用いたします。これら以外の目的で本人の同意を得ることなく、個人情報を第三者に提供しません。